



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月9日 東

上場会社名 立川ブラインド工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 7989 URL http://www.blind.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)立川 光威  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)金箱 聡 (TEL)03(5484)6142  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日~平成28年3月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	10,076	3.0	1,019	19.8	1,003	15.9	600	33.2
27年12月期第1四半期	9,779	△8.3	851	△30.5	866	△29.3	450	△35.0

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 273百万円(△54.5%) 27年12月期第1四半期 601百万円(△1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	30.84	—
27年12月期第1四半期	23.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	47,828	34,769	63.9
27年12月期	48,281	34,712	63.1

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 30,583百万円 27年12月期 30,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	5.00	—	10.00	15.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日~平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	4.0	1,270	1.9	1,300	0.6	710	6.0	36.48
通期	40,800	3.9	2,750	7.7	2,800	7.1	1,550	12.6	79.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年12月期 1 Q	20,763,600株	27年12月期	20,763,600株
28年12月期 1 Q	1,303,152株	27年12月期	1,303,062株
28年12月期 1 Q	19,460,516株	27年12月期 1 Q	19,461,558株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きましたが、中国をはじめとしたアジア新興国や資源国等の海外景気の下振れリスクがあり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、住宅投資は本格的な回復には至らないものの、住宅ローン減税の拡充などの各種政策により、緩やかな持ち直しの動きが見られました。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、顧客満足度の高い製品の開発を続けるとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、主力製品である「パズルタワー」に重点を置いた営業を図り、コスト競争力の強化を推進し収益改善に努め、減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取り組み、特殊製品による成長分野への積極的な提案営業を行い、顧客満足度の向上と受注獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は10,076百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は1,019百万円（前年同期比19.8%増）、経常利益は1,003百万円（前年同期比15.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は600百万円（前年同期比33.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## [室内外装品関連事業]

顧客満足度の向上と市場の拡大を目指し、「フォレティア」（木製スラット）などのカスタマイズブラインドに新色・新アイテムを追加したほか、操作コードを引くだけでブラインドが自動降下する機能を搭載した「フォレティアアタッチ」（木製スラット）と「アフタービートタッチ」（アルミ製スラット）を発売しました。また、ヴィンテージ感を演出した新しいアイアン調の装飾カーテンレール「ガレア」を発売したほか、人気の高い装飾カーテンレールに新色・新アイテムを追加し、製品ラインナップを拡充しました。

以上により、売上高は8,846百万円（前年同期比5.3%増）となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等による収益改善に努めた結果、978百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

## [駐車場装置関連事業]

主力製品である「パズルタワー」の新規着工の減少などにより、売上高は495百万円（前年同期比21.0%減）となりました。営業利益につきましては、資材価格等の上昇傾向が続くなか、原価低減活動に取り組んだ結果、5百万円（前年同期比99.8%増）となりました。

## [減速機関連事業]

堅調な設備投資動向に支えられ、特殊減速機の受注は増加傾向で推移いたしましたが、前年同期における高効率ギヤードモーターへの切替需要の反動等により、汎用減速機の受注が低調となり、売上高は735百万円（前年同期比2.1%減）となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減活動に努めたことや、特殊減速機の構成比率が上昇したことにより、34百万円（前年同期比123.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は47,828百万円で、前連結会計年度末と比較し453百万円の減少となりました。

### (資産)

流動資産は30,312百万円で、前連結会計年度末と比較し13百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金、棚卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産は17,516百万円で、前連結会計年度末と比較し466百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が減価償却により減少したことや、保有株式の時価の下落等により投資有価証券が減少したことによるものであります。

### (負債)

負債は13,059百万円で、前連結会計年度末と比較し509百万円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が増加した一方で、未払金および未払法人税等が減少したことによるものであります。

### (純資産)

純資産は34,769百万円で、前連結会計年度末と比較し56百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は63.9%と、前連結会計年度末と比較し、0.8ポイントの増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、経済政策や金融政策の効果等を背景に、緩やかな回復に向かうことが期待されますが、個人消費の低迷や住宅着工の回復の遅れなど、先行き不透明感が続くものと予想されます。

このような環境の下、引き続きお客様の多様なニーズに応えるため、魅力的な製品開発を図るとともに、5月から開催する新製品発表会等を通して市場浸透を促進し、さらなる売上向上及び収益確保に努めてまいります。

これらを踏まえ、平成28年12月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、現時点において平成28年2月5日に公表しました予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

### (4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月29日に成立し、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の32.3%から、平成29年1月1日に開始する連結会計年度から平成30年1月1日に開始する連結会計年度までに解消が見込まれる一時差異については30.9%に、平成31年1月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については、30.6%となります。

この税率変更による四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,909,086	8,285,943
受取手形及び売掛金	15,251,459	15,442,683
商品及び製品	617,432	737,720
仕掛品	1,348,464	1,349,147
未成工事支出金	138,778	140,030
原材料及び貯蔵品	3,113,453	3,315,119
その他	936,749	1,056,744
貸倒引当金	△16,929	△15,130
流動資産合計	30,298,494	30,312,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,978,903	12,978,787
減価償却累計額	△8,534,227	△8,608,227
建物及び構築物(純額)	4,444,676	4,370,560
土地	7,391,088	7,391,088
その他	14,925,265	14,930,087
減価償却累計額	△13,600,164	△13,666,379
その他(純額)	1,325,100	1,263,708
有形固定資産合計	13,160,865	13,025,356
無形固定資産	367,079	338,114
投資その他の資産		
投資有価証券	2,389,629	1,883,799
その他	2,247,473	2,450,512
貸倒引当金	△181,725	△181,441
投資その他の資産合計	4,455,376	4,152,870
固定資産合計	17,983,321	17,516,341
資産合計	48,281,816	47,828,601

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,743,340	6,765,392
未払法人税等	667,405	404,594
賞与引当金	202,301	593,065
役員賞与引当金	64,720	16,205
製品保証引当金	44,319	30,194
工事損失引当金	41,087	39,725
その他	2,343,165	1,766,259
流動負債合計	10,106,340	9,615,435
固定負債		
役員退職慰労引当金	310,546	308,193
厚生年金基金解散損失引当金	353,500	353,500
退職給付に係る負債	2,665,591	2,693,635
その他	132,930	88,756
固定負債合計	3,462,569	3,444,085
<b>負債合計</b>	<b>13,568,909</b>	<b>13,059,520</b>
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,016	4,395,016
利益剰余金	21,660,710	22,066,210
自己株式	△667,852	△667,916
株主資本合計	29,862,874	30,268,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	594,954	307,119
繰延ヘッジ損益	△491	△7,241
為替換算調整勘定	60,354	49,707
退職給付に係る調整累計額	△47,211	△34,092
その他の包括利益累計額合計	607,606	315,493
非支配株主持分	4,242,426	4,185,276
純資産合計	34,712,907	34,769,080
<b>負債純資産合計</b>	<b>48,281,816</b>	<b>47,828,601</b>



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	9,779,678	10,076,901
売上原価	5,604,151	5,638,912
売上総利益	4,175,527	4,437,989
販売費及び一般管理費	3,324,325	3,418,598
営業利益	851,201	1,019,390
営業外収益		
受取利息	1,028	1,984
受取配当金	1,524	1,646
不動産賃貸料	9,438	7,944
その他	50,528	18,518
営業外収益合計	62,520	30,094
営業外費用		
支払利息	8	67
手形売却損	2,828	1,204
売上割引	17,764	19,891
為替差損	907	21,546
貸倒引当金繰入額	22,215	—
その他	3,623	2,848
営業外費用合計	47,347	45,558
経常利益	866,374	1,003,927
特別利益		
固定資産売却益	—	4
特別利益合計	—	4
特別損失		
固定資産除却損	533	291
特別損失合計	533	291
税金等調整前四半期純利益	865,841	1,003,640
法人税、住民税及び事業税	316,138	404,252
法人税等調整額	92,526	△14,306
法人税等合計	408,665	389,945
四半期純利益	457,176	613,694
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,736	13,588
親会社株主に帰属する四半期純利益	450,439	600,105

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	457,176	613,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	132,974	△336,743
繰延ヘッジ損益	808	△6,750
為替換算調整勘定	2,090	△10,646
退職給付に係る調整額	8,288	13,866
その他の包括利益合計	144,161	△340,273
四半期包括利益	601,337	273,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	586,465	307,993
非支配株主に係る四半期包括利益	14,872	△34,572

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,401,387	626,915	751,375	9,779,678	—	9,779,678
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	22,842	22,842	△22,842	—
計	8,401,387	626,915	774,217	9,802,520	△22,842	9,779,678
セグメント利益	832,828	2,961	15,411	851,201	—	851,201

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,846,344	495,041	735,515	10,076,901	—	10,076,901
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	21,493	21,493	△21,493	—
計	8,846,344	495,041	757,008	10,098,394	△21,493	10,076,901
セグメント利益	978,968	5,918	34,503	1,019,390	—	1,019,390

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。